



# 京都醍醐寺

## 真言密教の宇宙 | 解説講座

京都市の南東に位置する醍醐寺は、貞観16(874)年に弘法大師の孫弟子・理源大師聖宝によつて開創されました。折とうや修法などの実践を重んじた真言密教の中心寺院として発展し、千年に渡つて多くの天皇や貴族の信仰を集めた醍醐寺では、これらの歴史を物語る多くの仏像や仏画、経典類が伝わっています。

展覧会では、醍醐天皇の御祈願により造像された「薬師如来および両脇侍像」をはじめ、国宝・重要文化財を多数含む珠玉の仏教美術から、醍醐寺の変遷をたどります。また、豊臣秀吉による「醍醐の花見」ゆかりの品々や、依屋宗達らの華やかな近世の美術も鑑賞できる貴重な機会です。

本解説講座では、展示を担当した学芸員を招き、見所などを詳しく解説します。



国宝「薬師如来および両脇侍像」平安時代、10世紀、醍醐寺蔵、画像提供・奈良国立博物館

- 講師 森實久美子さん(九州国立博物館・文化財課主任研究員)
  - 日時 2月15日(金)、15時~16時30分
  - 場所 歴史博物館2階研修室
  - 定員 先着70人
  - 申込方法 電話または歴史博物館受付にて
  - 申込期間 2月1日(金)、9時~
  - 申し込み・問い合わせ先 歴史博物館 ☎(922)1911
- ※本講座は解説講座です。特別展「京都・醍醐寺―真言密教の宇宙―」は九州国立博物館にて1月29日(火)~3月24日(日)の期間に開催されています。

### 消費生活センターだより



消費生活センター相談専用電話

(923) 1741

平日

● 9時~11時45分  
● 13時~16時30分

## インターネット上の情報は、うのみにしないで

インターネットにはさまざまな情報があふれています。分からないことは簡単に調べることができるようになり、また、欲しい商品を手軽に購入できるようになりました。このように生活に不可欠な道具となっていますが、中には人をだまそう、危害を加えようと意図して作成された情報も多数存在しています。

インターネットを利用する人が増えるほど、トラブルや相談件数も多くなっています。筑紫野市内においてインターネットに関連した相談は、10年前は全体の5%程度でしたが、ここ数年は15%ほどの割合を占め、年々増加しています。

「インターネット通販で商品を注文し、お金

を払ったが、商品が届かず連絡が取れなくなった」「ビジネスの成功談の紹介や副業ノウハウを伝えるサイトに高額なお金を支払ったが、何の意味もない情報だった」という相談もあります。

インターネットでの契約は通信販売となり、自ら進んで契約するためクーリングオフはありません。また、ネット上の悪質な販売業者は、所在や連絡先が分からず、トラブルがあっても話し合いさえできないことも少なくありません。ホームページ内に書かれていることをしっかり読んで理解することはもちろん、そのホームページ以外のさまざまな手段で情報収集を行い、検証して見る必要があります。